

平成16年度 旭川流域懇談会活動計画について

1. 「旭川流域委員会及び準備会」スケジュールの見直しについて

社会資本整備審議会の審議状況を踏まえ、別図 2 の通り「旭川流域委員会及び準備会」スケジュールを見直すものとする。

2. 旭川流域懇談会活動の方向性について

1) 旭川流域懇談会活動についてのヒアリング結果

今年度の旭川流域懇談会活動を踏まえ、旭川流域懇談会委員へ今後の旭川流域懇談会活動についてのヒアリングを行った。主な意見は以下のとおり。

- ・ 利水、水防、流域の歴史や水文化、砂防に関する情報を提供してほしい。
- ・ 旭川の抱える現状及び課題についての予備知識を得たい。
- ・ 旭川についての地域住民の声を知りたい。
- ・ 現地を見ることは何にも増して重要であり、下流域での見学会を実施してほしい。
- ・ 日本国内の河川情報だけでなく、海外の事例など幅広く情報を提供してほしい。
- ・ 以下のとおり、旭川の治水・利水・環境の現状を踏まえた今後の課題についての情報共有を行った上で、その次の段階では「市民」の考え方の把握が必要である。

治水面：降雨流出特性、統計資料の整理、ダム貯水地の効果と課題、治水計画の基本的考え方

利水面：需要の予測、各用水の利水実態、湯水対応の現状

環境面：生物生態学の現状と動向、水質～水量関係、水質改善策

旭川流域懇談会の目的

旭川流域懇談会は、「旭川流域委員会」設置までの間、旭川に関する諸情報の共有化及び関係住民と河川整備の現状と課題についての認識を深める。

2) 旭川流域懇談会活動の方向性について

以上より、旭川流域懇談会活動の方向性について、以下のとおりとする。

旭川流域懇談会の方向性

旭川下流域の現地見学会を行う。
旭川の河川整備の現状と課題についての詳細な情報共有を図る。
旭川の河川整備について、関係住民との情報交換や意見の把握を行う。

3. 平成16年度の旭川流域懇談会活動計画について

1) 平成16年度の活動計画

平成16年度の旭川流域懇談会の活動を以下のとおり提案する。(別表-3)

なお、旭川の河川整備について、シンポジウム等による関係住民との情報交換や意見の把握については、平成17年度以降に具体化を図るものとする。

旭川下流域現地見学会の実施

旭川流域懇談会委員及び市民の参加による現地見学会を行う。

旭川の河川整備の現状と課題についての詳細な情報共有

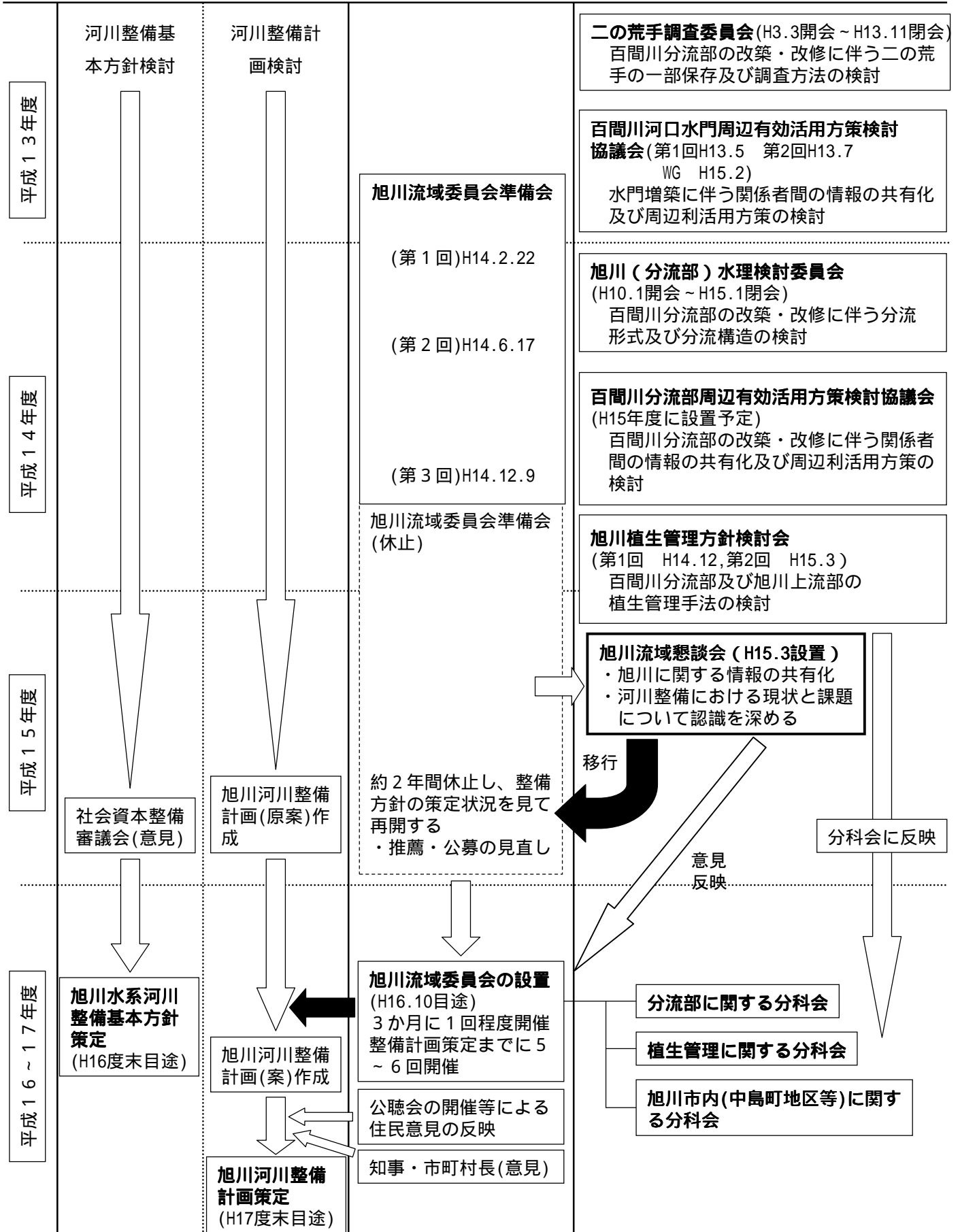
岡山河川事務所が設置している既存の協議会資料を中心として、詳細な情報共有を図る。

旭川についての諸情報の共有

昨年度に引き続き、岡山河川事務所の各種行事の他、旭川流域連絡協議会や旭川流域ネットワークの活動を通じた情報提供を行う。なお、委員の任意参加として各種行事への案内を行う。

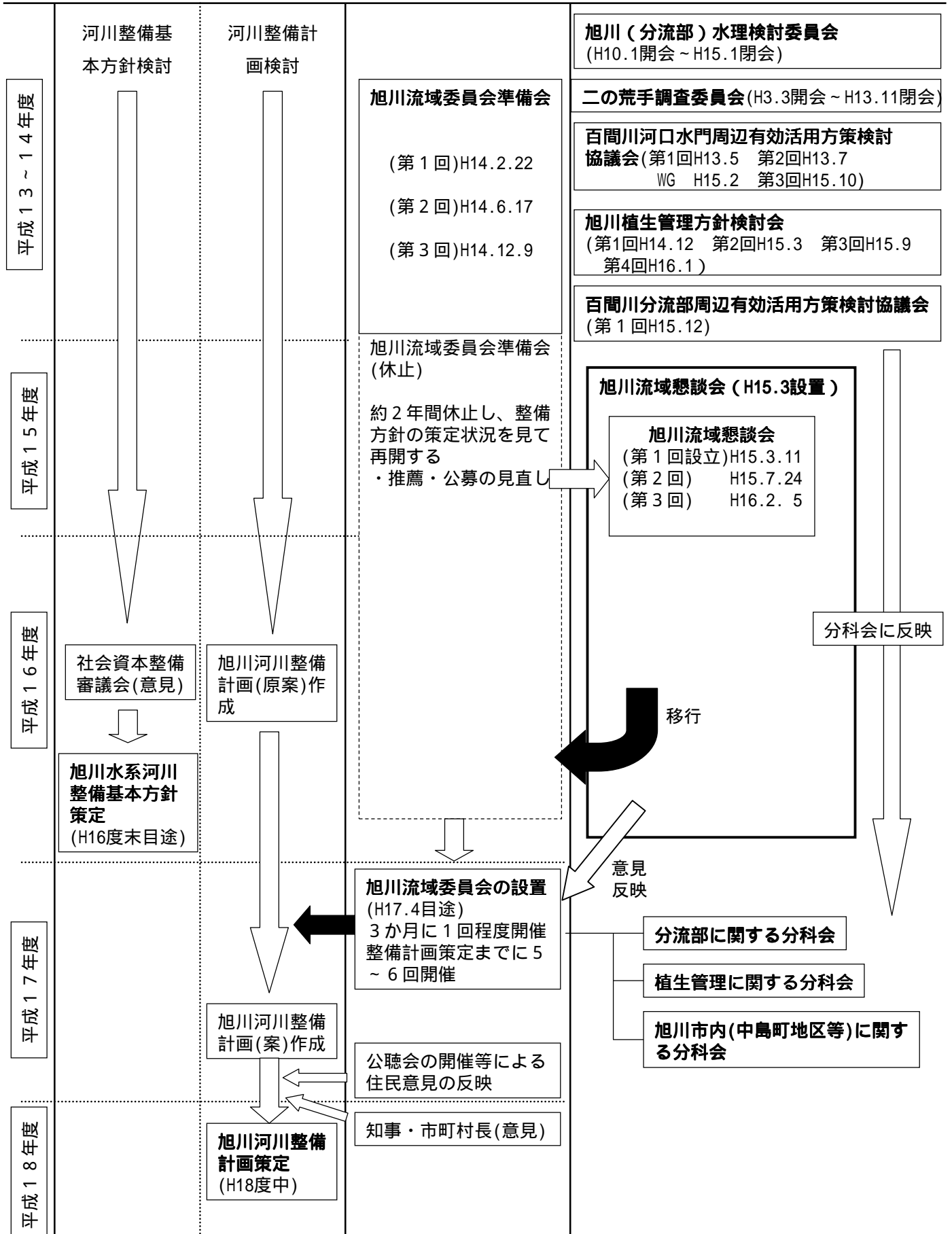
別図-1 「旭川流域委員会及び準備会」スケジュール

(H15.3現在)



別図-2 「旭川流域委員会及び準備会」スケジュール

(H 1 6 . 2 現在)



別表-3 平成 16 年度 旭川流域懇談会の活動計画

年度	月	懇談会他関係組織の主な活動内容				旭川流域懇談会として得られる情報							
		旭川流域懇談会	岡山河川事務所	旭川流域連絡協議会	旭川流域ネットワーク	治水	利水	自然	河川利用	歴史・文化	地域交流	維持・管理	他事例
H16	4		出水前河川点検										
	5	旭川下流域現地見学会 (5月下旬～6月上旬)											
	6												
	7		水生生物調査										
	8												
	9	第4回旭川流域懇談会											
	10												
	11			2004 旭川流域交流シンポジウム									
	12												
	1	第5回旭川流域懇談会											
	2												
3													
その他			百間川河口水門周辺有効 活用方策検討協議会	旭川流域連絡協議会									
			百間川分流部周辺有効活 用方策検討協議会										

凡例) は懇談会委員が直接得る情報、 は懇談会委員が間接的に得る情報